|  |
| --- |
| **上伊那音楽教育研究会**  ハーモニー  **第４号**    平成３０年１２月１２日  （第４号文責　箕輪南小学校　山﨑由紀） |

**＜郡市連合音楽会特集＞**

１１月１０日(土)。ぽかぽか陽気に包まれた県伊那文化会館で郡市連合音楽会が行われました。

上伊那教育会が主催の音楽会ということで，多くの先生方が運営に関わってくださり，みんなでつくる音楽会となりました。参加してくださった皆さんの演奏は，学級・学年で気持ちをそろえて一生懸命練習してきたことが伝わってくる素晴らしい演奏ばかりでした。この音楽会に初めて参加してくださった学校，学級経営の柱として合唱を位置づけ，郡市連合音楽会を一つの目標として頑張ってきた学校，普段経験できない大きなステージでの発表をドキドキしながらも楽しみにしてきた学校。それぞれの学校がいろいろな思いで本番を迎えたことでしょう。音楽会当日を迎えるまでの思いや，参加してみての感想を紹介させていただきます。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 「くちびるに歌を」　　　　　　　　　　　　　　　辰野南小学校　白井恭子   |  | | --- | | 映画で心に残っているところは、コンクールで歌を歌っているところです。すごくかっこいいなと思ったし、すごく体がゾクゾクしました。私たちもこの人たちのように歌いたいです。そのためにも、「戦争をなくしたい！」という気持ちを強くもって最後の「HEIWAの鐘」を歌います！！  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　Hさんの日記より | | この映画を見て、私は、歌はだれかの心を動かすことができると思いました。そして、一人じゃなくてみんなで歌えるからとってもいいものだと思いました。　　　　　　　Ｒさんの日記より |   音楽会に参加したおおぞら組は、「HEIWAの鐘」を歌うにあたり、平和学習をしたり、合唱に  ついて考え合ったりしました。教室を出て外の世界と触れ合う機会を持つことを大事に、地域  の施設などで歌ったり太鼓演奏をしたりしてきた子どもたちでした。   |  | | --- | | 歌には力があり、歌うことは人の心を結びつけることができる。また、歌は心を開いたり明るくしたりすることもできる。そんなことが伝わってくる映画を観ました。  これまで作り上げてきた一人一人の歌声とみんなの声と気持ちを合わせることによって生まれる響きを意識して歌ってほしいです。その上で、自分の、自分たちの歌に寄せる思いを全開にして歌い、会場のみなさんにそれを感じてもらえる合唱にしたいと願っています。  　学級通信より |   　　　担任の先生と子どもたちの、心で歌った「HEIWAの鐘」でした。  ♪♬♪♫♪♩♪♬♪♫♪♩♪♬♪♫♪♩♪♬♪♫♪♩♪♬♪♫♪♩♪♬♪♫♪♩♪♬♪♫♪♩♪♬♪  「ありがとう郡音」　　　　　　　　　　　　　中川西小学校　大野佳子  中川村は上伊那郡で最も南にあり，下伊那郡と接している村です。「日本で最も美しい村連合」に加盟し，自然豊かで人も温かい所です。お茶の木さいばいの北限にあたり，５月には地域の方と交流しながら茶摘みを行っています。また，教育会館までは，時間帯と通る道によっては１時間以上かかることもあり，出張の時にはもう３０分早く出るようにしています。  　そんな中川村だからでしょうか。東小学校に赴任した年も，西小学校に来てみても，郡市連合音楽会の日はPTAの大きな催し物と重なっていました。今年重なっていたのは５年の収穫祭。自分が５年の担任です。どうしようかと困ってしまいました。でも，村の中しか知らない器の小さな子どもたちになってほしくない，他校のステージで刺激を受けてほしい。そして，歌声を磨くチャンスにしたい。わたしの気持ちがはっきりしました。  　ところが，初めての５年担任は，先の見えない手探りの中をさまよう状態。迷うことが多すぎて，超を付けたいほど過密毎日でした。歌に取り組む時間はどこにあるの。それは「ない」というのが答えでした。頼みの綱は，毎朝の会で係児童CDをかけて歌う１回。担任の指導なんて入りません。そして週１回の音楽の時間のはじめに歌ってくること。いくらなんでも，このまま郡音には出られない。６時間目の帰り支度をし，下校までの１０分を捻出し，ピアノがある部屋まで移動して歌ったことが２回ありました。曲想という言葉の解説から始め，教室で子どもたちの表現を見える化したのが３０分。体育館で，座席と入退場も入れて歌うことに３０分。これ以上時間はとれない・・・。専科として担任から時間をもらい参加していた時との違いをどうすることもできない現実。そんな力のない自分を受け入れての当日でした。参加することに意義があるのだと。  　さて，子どもたちはどうだったのでしょうか。遠い伊那市までクラスのみんなとバスで行くことを楽しみ，大きい建物の多さや人の多さに驚きました。そして，ステージでは，前日の最後に伝えた「指揮者を見て歌おうね。」を行うことができました。この子たちと参加できてよかった，と，心から思っています。  　運営してくださったたくさんの方々に心から感謝しています。ありがとうございました。  参加した児童の感想です   |  | | --- | | ● いままで練習してきたお陽さまになってを歌いに、郡音に行きました。春日じょうあとで、はしをわたって、きれいな伊那のけしきがすごかったです。そして始まりました。やっぱ郡音にでる人は歌がすごい上手でした。ぼくは、しっかり歌えたと思います。 | | * 今日は、お陽さまになってを歌いました。足ががくがくにふるえました。でも、やったらすぐ終わってしまいました。でも楽しかったです。またでたいです。 | | ● 今日土曜日にぐん音がありました。まえの日（６０周年記念式典の日のこと）は野球でこられなかったので、これが初めてでした。すごくきんちょうしました。でもすごく楽しかったです。最後帰り（バスの中）に１２人でしりとりをやって帰りました。 | | * 今日は、午前中から郡市連合音楽会がありました。順番が来たときは、少しだけきんちょうしました。だけど歌い終わったら拍手が大きかったです。とってもうれしかったです。がんばって歌ってよかったです。他の小学校も上手でした。成功してよかったです。 | | ● 今日は、今までがんばって練習してきた、郡音に行きました。１学年ですごい人数の学校や、逆に少ない学校もありました。が、どの学校も、とてもがんばってきた事が伝わりました。ステージの上に立つととてもきんちょうしましたが、けしきがとてもよかったです。 | | * 今日、郡市連合音楽会が伊那文化会館で行われました。ここは、お姉ちゃんの吹奏楽部のえん奏で来たことはあるけど、わたし達がステージに立ってやることは初めてだったし、あんな大きなステージで歌うなんてすごくきんちょうしました。わたし達より少ない所もあったけど、ひびいていてすごいと思いました。たくさんの照明を浴びながら歌えたのでいい経験になりました。 | |